

庄内総合支庁推薦

地域の思い、未来へつなぐ 家根合地区めだか保全活動



まだまだ続く、めだかSOS救出作戦

庄内町家根合（かねあい）地区では、平成11年のほ場整備事業をきっかけに、庄内町立余目第一小学校と、NPO家根合生態系保全活動センターで地域のメダカを守るための活動を行っている。農楽里 Vol.12 で本活動を紹介し、6年が経った今も変わらず活動を続けている。小学生の思いから活動が始まり、県もNPOを支援しながら活動を続けてきたが、現在はNPOが主体となって余目第一小学校の児童と活動している。地元からも活動へのアイデアが多く出るようになり、子供たちだけでなく、大人たちの思いも詰まったこの活動は、これからも続いていく。

20年の節目に環境大臣賞受賞！

地元小学校のカリキュラムとして、地域一体となった環境保全活動や農業体験学習を実施していることが功績に認められ、NPO家根合生態系保全活動センターとして、地域環境保全功労者表彰を受賞した。

理事長の佐藤昭一さんは、「子供たちの思いから始まったこの活動を今まで続けてこられたのは、地域の方々や学校の先生方、その他皆さんの協力があったから。子供たちの夢を叶え続けるため、これからも活動を続けていきたい。」と感謝の気持ちを示していた。



NPO 家根合生態系保全活動センター
理事長 佐藤 昭一さん





春

田植え体験



メダカの放流



夏

メダカ捕獲大作戦



冬

めだかの里米試食会

地域活動の こよみ



メダカ保全池



魚の学習会



秋

稲刈り体験

小学生との保全活動の中で、「大人の楽しみがあってもいいのでは。」という地元の声から、育てためだかの里米を加工し、「メダカライス純米酒」が生まれた。香りが良く食事に合う口当たりの良い味わいが、毎年好評となっている。



メダカライス純米酒

オスとメスの見分け方

